

2021年11月1日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

子会社による Net Zero Asset Managers initiative への参画について

当社の子会社である日興アセットマネジメント株式会社が、本日別添のプレスリリースを公表いたしましたのでお知らせいたします。

以上

2021年11月1日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

Net Zero Asset Managers initiative への参画について

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロ(ネットゼロ)とすることを目指す資産運用会社によるグローバルなイニシアティブ「Net Zero Asset Managers initiative」の趣旨に賛同し、当イニシアティブに参画しました。

「Net Zero Asset Managers initiative」は、産業革命以前対比で世界の平均気温の上昇を摂氏1.5°C以内に抑えるための世界的な取り組みに沿って、2050年までに温室効果ガス排出量をネットゼロにするという目標を掲げるイニシアティブです。2020年12月に設立され、2021年11月1日現在で世界の資産運用会社220社が参加しており、その運用資産合計は約57.4兆米ドルにのぼります*1。

日興アセットはかねて、気候変動は国際社会が直面する最大の課題の1つであると認識しており、これへの対応をお客様の資産を運用する弊社の受託者責任における重要課題と位置づけています。また、地球温暖化対策の国際枠組みであるパリ協定や国連の持続可能な開発目標(SDGs)などの気候変動に対する世界的な取り組みを支持しています。

日興アセットは、投資先企業との積極的なエンゲージメント(対話)を通じ、気候変動問題への対応を含む企業のESG活動、および持続的な価値創造を後押ししてきました。加えて近年では、2018年にアジアの資産運用会社として初めて*2、気候変動に関する投資家イニシアティブを集約したプラットフォーム「The Investor Agenda」が掲げる4つの分野すべての取り組みへの支援を決定したほか、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)に則って気候変動に関するガバナンスと財務情報の開示を企業に促す「Climate Action 100+」などの国際的なイニシアティブに積極的に関与してきました。

日興アセットはNZAMへの参画を契機として、これまでも増して投資家の皆様や投資先企業、関係するさまざまな機関やイニシアティブなどと緊密に連携し、2050年までのネットゼロ・エミッションの達成を目指し、その実現に向けた取り組みを推進してまいります。

*1 Net Zero Asset Managers initiative 発表より

*2 日興アセットマネジメント調べ

以上

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 25 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、200 名超*の運用プロフェッショナルが約 31.3 兆円**の資産を運用しています。世界 11 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2021 年 6 月末現在のデータ。

*** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会